JLCC 授業シラバス

講義コード	JL106
講義科目名	日本社会と地域方言
開講年度	2023 年度
開講学期	後期(秋学期)
曜日時限	金曜日3時限
必修選択	選択必修
単位数	2 単位
担当教員	楠木 理香
使用言語	日本語
教室	5701
授業概要・目標	ことばと地域、ことばと社会のそれぞれの関わりを考え、日本語の地域 方言の特色について学ぶ。自分がこれまで学習し、日常生活の中で触れ てきた日本語を今一度振り返り、日本の地域方言について知識を広げ、 日本語及び今後の日本語学習に対する興味をさらに深めていくことを 目標とする。
授業形態	1. 講義 2. ディスカッション 3. 発表
履修に関わる注意 事項	
授業計画	 ガイダンス、地図から見えることばの地域差(1) 地図から見えることばの地域差(2) ことばの仕組みから見える地域差(1) ことばの仕組みから見える地域差(2) コミュニケーションから見えることばの地域差(1) コミュニケーションから見えることばの地域差(2) コミュニケーションから見えることばの地域差(3) 社会の変化から見えることばの地域差(1) 社会の変化から見えることばの地域差(2) 社会の変化から見えることばの地域差(3) 発表(1) 発表(2) 方言から見える日本の社会(1) 方言から見える日本の社会(2) 方言から見える日本の社会(3)、まとめ
テキスト	なし
参考書	1. 木部暢子・竹田晃子・田中ゆかり・日高水穂・三井はるみ編著 (2014) 『方言学入門』三省堂 2. 真田信治・朝日祥之・簡月真・李舜炯編 (2021)『新版社会言語学図

	集』ひつじ書房
_L\\==\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	100/ > 77 = 1.
成績評価	10% クラス活動 30% ふりかえりシート/ワークシート 30% 宿題/課題 20% 発表
	10% レポート
学習相談	リクエストに応じて随時対応します。メールで連絡してください。
その他 (自由記述欄)	